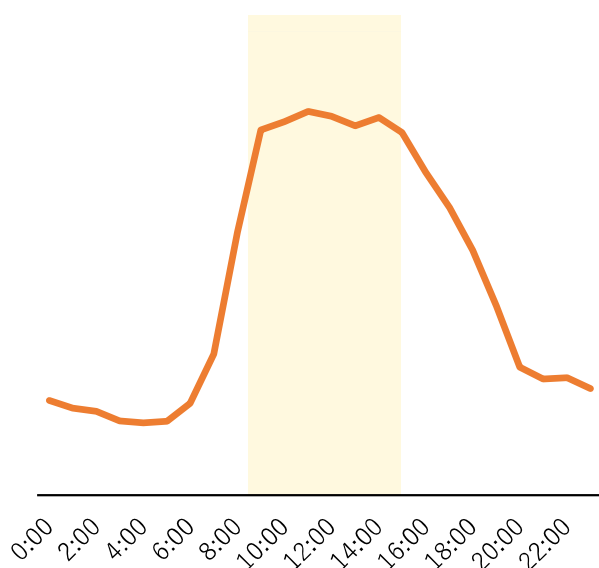


■ 学校（小・中・高）の省エネ ■

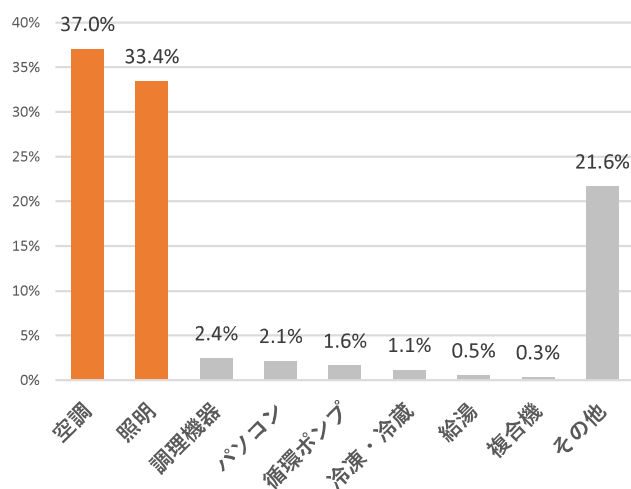
学校（小・中・高）の電力消費の特徴

学校（小・中・高）においては、9時～15時頃に高い電力消費が続く傾向があります。



電力消費の内訳（17時頃）

学校（小・中・高）においては、消費電力のうち、空調が約37%、照明が約33%を占めます。これらを合わせると約70%を占めるため、これらの分野における省エネ対策は特に有効です。



基本アクション

		建物全体に対する省エネ効果
照明	執務室の照明を半分程度間引きする。（労働安全衛生規則基準値（精密作業300Lx、普通作業150Lx、粗い作業70Lx）にもご注意ください。）	8.0%
	点灯方法や使用場所を工夫しながら、体育館の照明を1/4程度間引きする。	1.1%
空調	教室、職員室等の冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。（右記の省エネ効果は室内温度を26℃から2℃上げた場合） ※熱中症にご注意ください。	2.9%
	使用していないエリア（教室、特別教室等）は空調を停止する。	3.3%

ご注意

- ・ 記載している省エネ効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。
- ・ 空調についての省エネ効果は電気式空調を想定しています。
- ・ 一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
- ・ 省エネを意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものにならないようご注意ください。

■ 学校（小・中・高）の省エネ ■

省エネメニュー

照明	従来型蛍光灯器具を、LED照明器具に交換する。 （従来型蛍光灯器具から直管型LED照明器具に交換した場合、約50%消費電力を削減。）
	体育館等で使われる水銀ランプを、LEDランプに交換する。 （水銀ランプをLEDランプに交換した場合、約50%消費電力削減。）
	窓際等自然採光部分は消灯する。
空調	日中の日射を遮るために、ブラインド、カーテン、遮断フィルム、ひさし、すだれを活用する。
	目詰まりしたフィルターを清掃する。
	特別教室（音楽室、コンピューター室等）は連続利用を心がける。
	排ガスによる放熱ロスを避けるため、ガス吸収式冷温水機について空気比の適正化を図る。
OA機器	コピー機が複数台ある場合は、使用頻度に応じて稼働台数を減らす。
コンセント動力	プールの水位調整のための給排水を少なくするよう工夫する。
	プール用水のろ過フィルタを清掃する。
	待機電力を削減する。 （電子黒板やパソコン、テレビ等を使わない時にはプラグをコンセントから抜く。）
	献立や調理の工夫により食器等を減らして食器洗浄機を使用する。
	電気式給湯器、給茶機、エアタオル等のプラグを可能な範囲でコンセントから抜く。
ディスプレイの明るさを下げ、不要時は消灯する。	
自動販売機の管理者の協力の下、冷却停止時間の延長や省エネモードへの切り替え等を行う。	
その他	「クールビズ」を実施する。

ご注意

- ・ 記載している省エネ効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。
- ・ 一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
- ・ 省エネを意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものとならないようご注意ください。